

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-1

都市における最近の災害リスクの高まりとその備え

横浜国立大学「YNU 防災・減災シンポジウム」

レジリエントな都市・地域づくりに向けて

2016年4月の熊本地震、2018年9月の北海道胆振地震など、地震災害が頻発しています。2018年夏には、気候変動の影響とも考えられる、記録的な猛暑、そしてこれまでにない大型台風や集中豪雨による気象災害が発生しています。

このようにさまざまな災害のリスクが高まる中で、これからの都市・地域づくりについて、本シンポジウムでは、被災地からの報告や最新の研究成果、そして横浜市の強靱化地域計画をもとに考えます。

【日時】：2019年3月5日（火）15:00～17:30（開場 14:30～）

【場所】：横浜国立大学経済学部講義棟 2号館 111 教室 キャンパスマップ N4-3

【プログラム】：詳細は別添フライヤーをご参照ください。

第1部 被災地からの報告に学ぶ（15:00～15:35）

○ 北海道胆振東部地震の教訓～北海道大学

第2部 地盤災害、風水害リスクの高まり（15:35～16:15）

○ 豪雨による地盤災害（河川堤防など）

○ 台風の強大化と高潮災害

第3部 これからの都市・地域づくり（16:25～17:15）

○ 未来を創る強靱な都市づくり～横浜市強靱化地域計画の推進～

○ 大規模停電のリスクに対応した都市・地域づくり

【参加申込方法】：入場：無料

下記ウェブサイトからお申込みください。

（当日参加も可能ですが、事前申込みへのご協力をお願い致します。）

<http://www.ynu.ac.jp/hus/urban/21416/detail.html>

【共催】：横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院

横浜国立大学地域連携推進機構

ぜひともご取材等をよろしくお願い致します。

本件に関するお問い合わせ先

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院

担当：渡部、櫻井、渡邊

電話番号：045-339-3825 Email：urban.somu-kaikei@ynu.ac.jp

参加
無料

2019 3/5(火)

15:00-17:30 (14:30 開場)

第一部

被災地からの報告に学ぶ (15:00~15:35)

北海道胆振東部地震の教訓～北海道大学
(北海道大学総務企画部長 関崎 徳彦 氏)

第二部

地盤災害、風水害リスクの高まり (15:35~16:15)

豪雨による地盤災害(河川堤防など)
(都市イノベーション研究院 崔 瑛 准教授)

台風の強大化と高潮災害
(都市イノベーション研究院 鈴木 崇之 准教授)

第三部

これからの都市・地域づくり (16:25~17:15)

未来を創る強靱な都市づくり
～横浜市強靱化地域計画の推進～
(横浜市政策局政策部
政策調整担当部長 戸田 克稔 氏)

大規模停電のリスクに対応した都市・地域づくり
(都市イノベーション研究院 吉田 聡 准教授)

YNU 防災 減災 シンポジウム

都市における最近の災害リスクの高まりとその備え

― レジリエントな都市 地域づくりに向けて ―



会場

横浜国立大学経済学部講義棟2号館111教室
(キャンパスマップN4-3)

申込方法

事前申し込みにご協力願います(当日参加可)
<http://www.ynu.ac.jp/hus/urban/21416/detail.html>
※ウェブ申込2/28〆切

お問い合わせ

横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
〒240-8501横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 urban@ynu.ac.jp



共催

横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院
横浜国立大学 地域連携推進機構